

令和
6年

夏の交通安全 県民運動

令和6年7月8日(日) → 17日(水)

鳥取県交通対策協議会・鳥取県・市町村・鳥取県警察・(一財)鳥取県交通安全協会・
鳥取県交通安全活動推進センター・(一社)鳥取県指定自動車学校協会

交通安全スローガンは、
ゆとり持つ
時間に気持ちに
車間距離

運動の重点

- ☀️ こども、高齢者及び障がい者の交通事故防止
- ☀️ 自転車等利用者のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
- ☀️ 飲酒運転の根絶

7月15日(日)

交通安全に
みんなで参加する日及び
交通マナーアップ
強化日



自転車安全利用啓発
イメージキャラクター
つみなみ
海波 アオイ

主唱：鳥取県交通対策協議会



夏の交通安全県民運動 実施要綱



目的

夏はレジャーや帰省等による交通量の増加及び夏休み期間中のこどもの屋外活動の活発化に伴い、重大事故の発生が懸念される。また、年間を通じて多発する高齢者の交通事故防止及び飲酒運転根絶に向け、夏休み前のこの時期をとらえ、県民に対し交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を呼びかけ、交通事故防止の徹底を図る。

重点

- ①こども、高齢者及び障がい者の交通事故防止
- ②自転車等利用者のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
- ③飲酒運転の根絶

自転車安全利用啓発キャンペーン
海波アオイ



期間

令和6年7月8日(月) ~ 7月17日(水)

『交通安全にみんなで参加する日』
『交通マナーアップ強化日』

7月15日(月)

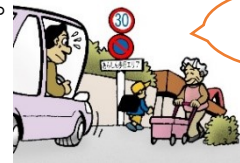
スローガン

ゆとり持つ 時間に気持ちに 車間距離

1 こども、高齢者及び障がい者の交通事故防止

一般運転者は

- すべての座席におけるシートベルトの着用と、こどもを乗車させるときは体格に合ったチャイルドシートを使用しましょう。
- 歩行者等がないことが明らかな場合を除き、横断歩道手前では減速し、横断歩行者等がいるときは一時停止して横断歩行者等を優先させましょう。
- こどもの飛び出し、高齢者及び障がい者の道路横断にも対応できる安全な速度での思いやり運転を実践しましょう。



慎重に

高齢運転者は

- 一時停止や信号等の交通ルールを守り、標識や標示をよく見て安全運転に努めるとともに、体調が優れないときは運転を控えましょう。
- 自身の運転について家族や周囲の声に耳を傾け、焦らず慌てず、安全確認を十分に行い、慎重な運転操作を心掛けましょう。

歩行者は

- 近くに横断歩道があるときは必ず横断歩道を利用し、信号を守りましょう。また、道路への飛び出しや斜め横断、車両等の直前・直後の横断は危険なので絶対にやめましょう。
- 横断する時は、止まって、左右をよく見て、手を上げるなどして車が確実に停止するのを待って渡りましょう。

2 自転車等利用者のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底



自転車等利用者は

- 交通事故による頭部への被害を軽減するため、自転車等利用時は乗車用ヘルメットを正しく着用しましょう。
- 自転車は「軽車両」であり、車の仲間です。車同様に信号の遵守、「止まれ」の標識があれば一時停止・安全確認の徹底をはじめ、夜間の無灯火走行、飲酒運転、二人乗り、並進の禁止等基本的な交通ルールを守りましょう。
- 自転車のブレーキやタイヤのチェックなど定期的な点検整備に努め、夕暮れ時のライトの早期点灯や反射材の着用など安全な自転車利用を心掛けましょう。

家庭・職場・地域は

- 自転車の危険な走行や迷惑行為の防止、正しい通行方法等について話し合い、自転車の安全な利用を推進しましょう。
- 自転車も加害者になり得ることを認識し、自転車の点検整備の励行及び自転車損害賠償保険等への加入を呼びかけましょう。

X(旧ツイッター)で交通安全情報発信中！
(海波兄妹@鳥取県公式)

フォローはこちらから
→→→



関係機関・団体は

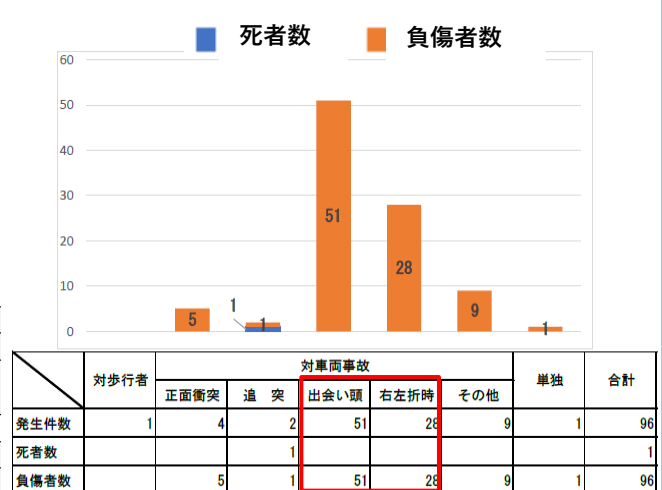
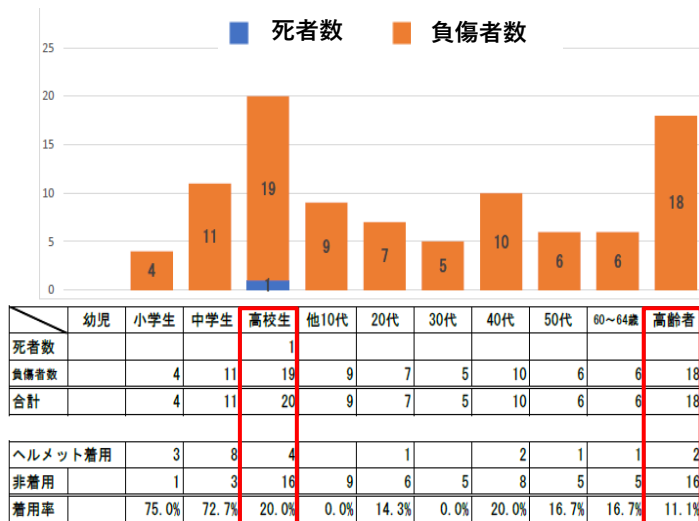
- 自転車利用者の交通ルール遵守とマナー向上のため「自転車安全利用五則」の周知をはじめ、交通安全教育と広報啓発を推進しましょう。

自転車安全利用啓発キャラクター
海波カケル



令和5年鳥取県内の自転車事故年齢層別死傷者数
(県警データ引用)

令和5年鳥取県内での自転車事故類型別発生件数・死傷者数
(県警データ引用)



自転車安全利用五則

1. 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
3. 夜間はライトを点灯
4. 飲酒運転は禁止
5. ヘルメットを着用



○令和5年の県内における年齢層別自転車事故件数は、**高校生及び65歳以上の高齢者**が他の年代と比べ多い傾向にある。
○事故類型別では、**出会い頭、右左折時**の対車両事故が突出して多かった。
○小学生及び中学生の事故時における**ヘルメット着用率**は70%超で比較的高い傾向にあるが、高校生以上の着用率は低く、特に中学生と高校生の年齢層間で大きく低下している。

3 飲酒運転の根絶

運転者（自転車等利用者を含む）・周りの人は

- ・ 飲酒運転は極めて悪質で危険な犯罪行為です。「飲酒運転は絶対にしない、させない、許さない」を徹底しましょう。
- ・ 自転車での飲酒運転も車と同様に違法です。「飲んだら乗らない」を徹底しましょう。
- ・ 飲酒を伴う会合等には、車・自転車は使用せず、公共交通機関を利用しましょう。やむを得ず車を使用する場合には、自動車運転代行サービスの利用やハンドルキーパー運動を実践しましょう。
- ・ 飲酒した翌日にもアルコールの影響があることを認識し、飲酒量・飲酒時間に配慮しましょう。



関係機関・団体・職場等では

- ・ 飲酒が運転に及ぼす影響、飲酒運転に対する罰則・処分等周知するとともに、飲酒運転防止教育を積極的に推進しましょう。
- ・ 飲酒を伴う会合では積極的にハンドルキーパーを確保するなど、お互いに声を掛け合い、職場ぐるみで飲酒運転をしない、させない環境をつくりましょう。

飲食店では

- ・ 店内に飲酒運転防止のポスターやチラシを掲示し、客に対して注意を促すとともに、ハンドルキーパー運動への参加を呼びかけましょう。
- ・ 車を運転してきた人には酒を提供しないこと、飲酒した人には車を運転させないように徹底しましょう。

ハンドルキーパー運動



自動車で仲間や友人と飲食店などへ行く場合、お酒を飲まない人（ハンドルキーパー）を決め、その人が自動車の運転をして仲間などを送り届けることです。「ハンドルを握る（キープ）する人」と、「他の人たちの命を守る（キープ）人」という意味があります。

夏は特に注意！

油断禁物！誰にでも起こる漫然運転！！

漫然運転とは…頭がぼんやりしていたり、考え事などにより集中力や注意力が低下し、危険を見落としてしまう状態で車を運転することです。前方を見ているようで実際には見えておらず、交通事故を引き起こす原因となります。

ひとつでも当てはまれば漫然運転が疑われます

- 信号を見落とす
- ブレーキ操作が遅れる
- まっすぐ走行できず、ふらついたりラインをはみだす
- 無意識に速度超過する又は遅すぎるスピードでの走行



原因

- 睡眠不足や疲労の蓄積
- 炎天下の長時間運転等によって起こる脱水症状などの体調不良
- 考え事や悩み事
- スマートフォンに気を取られる
- 単調な道路の長距離運転
- 慣れた道での運転への過信

対策

- ◆ 健康管理に注意するとともに、無理のない運転計画を立てましょう
- ◆ 夏場の長距離長時間の運転は、こまめな休憩と適度な水分補給を心掛けましょう
- ◆ ガムをかむ・音楽を聴くなどして気分転換をはかりましょう
- ◆ 運転中はスマートフォンを手元から離し、目に入る場所に置かないようにしましょう



■ 問い合わせ先 ■

鳥取県交通対策協議会（鳥取県生活環境部くらしの安心局くらしの安心推進課内）

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220番地

電話(0857)26-7989 / ファクシミリ(0857)26-8171